

## 研究計画名 MRI 画像データに基づく直腸癌に対する術前評価および予後予測の検討

消化管外科ホームページ掲載内容

<http://gisurg.kuhp.kyoto-u.ac.jp/>

### 研究の名称：『MRI 画像データに基づく直腸癌に対する術前評価および予後予測の検討』

研究の内容：2005年6月から2021年2月までに当院消化管外科で直腸切除術をうけた直腸癌患者さんについて、手術前MRI画像を用いた骨盤内測定値（pelvimetry）が手術難度や予後、術後QOL機能に関連するかを検討するため、臨床データ（患者背景、MRI画像所見、手術所見、病理所見、予後）をカルテより取り出し調査します。すでにある情報を集計する研究なので、この研究に参加することにより、新たに検査や治療が増える、費用が掛かるといったことはありません。データの集計にあたっては匿名化の後にいき、患者さんの個人情報を公開することはありません。また個人を特定できる情報を施設外に提供することはありません。ご自身のデータを研究に使用されたくない場合は下記窓口までご連絡頂ければ解析から削除いたします。

本研究について：本研究は京都大学医の倫理審査委員会にて審査を受け、病院長の許可を受けて行っています。研究計画書、及び研究の方法に関する資料を、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等で支障がない範囲内で閲覧することが可能です。本研究は消化管外科研究助成金を資金源としています。利益相反については「京都大学利益相反ポリシー」「京都大学利益相反マネジメント規程」に従い「京都大学臨床研究利益相反審査委員会」において適切に審査しています。この研究の主研究機関は京都大学消化管外科です。問い合わせは京都大学消化管外科医局までお願いします。研究期間は倫理審査承認日から2023年12月までです。（研究担当：河田健二、喜安佳之、山本健人）

研究責任者の氏名：小濱和貴

情報管理責任者：河田健二

問い合わせおよび相談窓口：京都大学消化管外科医局（075-751-3111）または京都大学医学部附属病院 相談支援センター（075-751-4748；E-mail：ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp）